



特集

巻頭

特別座談会

高梁市

持続可能な地域医療

医療計画

体制の構築に向けて

医療計画の策定経緯

司会 本日は、今年の5月に策定されました「高梁市医療計画」について関係者の皆さんにお話を伺いたいと思います。

まず、計画を策定された経緯などを教えてください。

土岐 医療現場の皆さんとお話をする中で、市の高齢化率もこれから40%に達し、医師や看護師が足りなくなってきたという状況下で、高梁の地域医療が危ないのではないかという思いを皆さんが抱えていると感じました。

そのため、皆さんが抱えている漠然とした危機感をデータにより可視化することで、どのように改善していけばいいのかわかりやすくしようという思いから、今回の医療計画を策定することになりました。

市町村の単位でここまで詳細にデータを分析して作る医療計画は県内初の取り組みで、全国的にも珍しいことです。

高梁の地域医療は、中山間地域特有の交通アクセスの不便さ、医療人材の不足や高齢化などにより、その提供体制が十分とは言えません。

こうした医療課題への対応を進め、地域全体で連携した取り組みを推進し、持続可能な地域医療体制を構築していくための計画として、市独自の「高梁市医療計画」を策定しました。

また、5月22日に(株)吉備ケーブルテレビの協力により、土井富弘さんを司会に招き、計画策定に携わった代表者との座談会を市役所で開催しました。

今回は、座談会の様子をお知らせするとともに、医療計画の概要と高梁市医療計画検討委員会委員・アドバイザーの思いについて紹介します。

☎医療連携課 ☎(21)0304



市ホームページ